

新型インフルエンザ対策本部長 (内閣総理大臣) の談話

平成21年5月16日

本日、海外渡航歴のない神戸市在住の日本人男性が、新型インフルエンザに感染していることが、確認されました。罹患された方の一日も早い回復をお祈り致します。

本件は、国内で確認された初の新型インフルエンザの感染です。

政府は、これまで、国内での患者の発生に備え準備を進めてきましたが、今後は、水際対策に加え、患者の行動や濃厚接触者に対する調査を徹底し、その結果を踏まえて国内での感染拡大を防止するための措置を講じていく方針です。

現時点においては、早期に適切な治療を受けることにより、多くの方が順調に回復されています。他方で、慢性疾患患者などにおいては重篤化するとの報告もあり、油断は禁物です。

咳、発熱等のインフルエンザ様の症状がある方は、早めに、最寄りの保健所等に設置されている発熱相談センターに連絡してください。また、人ごみでのマスクの着用や、うがい、手洗い、咳エチケットの励行を徹底してください。

国民の皆様には、引き続き、国や地方自治体が発する情報をよく聞いていただき、警戒を怠らない一方、冷静な行動をお願いします。